

北海道浮魚ニュース

令和 8(2026)年度 3 号

2026 年 5 月 28 日

道総研 函館水産試験場

【URL】 https://www.hro.or.jp/fisheries/research/kushiro/topics/ukiuo_news.html

◎日本海スルメイカ北上期調査

5 月 20～25 日の期間、津軽海峡周辺から秋田県沖にかけての日本海で、函館水産試験場調査船金星丸（151 トン、2 連式イカ釣機 5 台、集魚灯 20 灯装備）により実施したスルメイカ調査の結果をお知らせします。なお、2026 年の調査では観測機器の故障に伴う対応と悪天候により、沖合を中心に一部調査点での観測が実施できませんでした。

漁獲調査を実施した 2 点では、いずれもスルメイカは釣獲されなかった

1. 水温分布（図 1）

漁獲調査を実施した 2 地点の表面水温は 13.7 および 15.2℃（昨年 12.8～13.3℃）、深度 50m の水温は 11.6 および 11.9℃（昨年 8.0～12.8℃）でした。スルメイカの分布の目安となる深度 50m で 10℃以上の水温帯は、東経 139.5 度以東の沿岸部で広く確認されました。

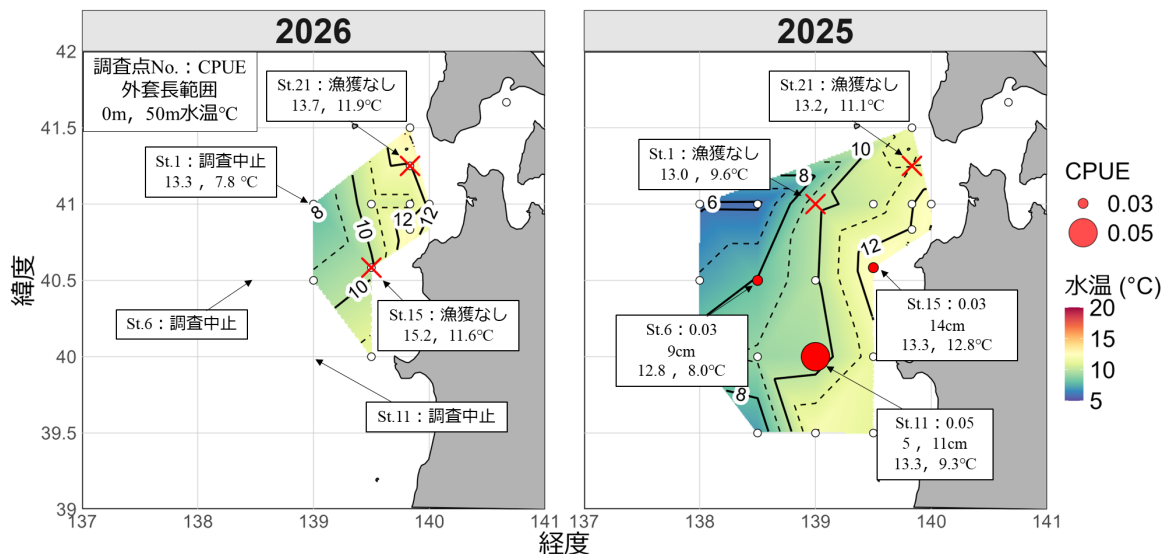


図1 スルメイカの漁獲調査結果と深度50mの等温線図（左：2026年、右：2025年）
矢印は漁獲調査点を、●はCPUEを、×は漁獲がなかった調査点を、○は海洋観測のみの調査点を示す

2. 流向流速分布 (図 2)

航行中の ADCP 観測により得られた深度 50m における流向流速を図 2 に示します。北上しながら沿岸から沖合方向に流れる対馬暖流を観測しました。道総研では北海道周辺海域で、2 ヶ月ごとに 3 隻の調査船を用いて定期海洋観測を行い、海況速報を発信しています。以下の URL にて公開していますので、こちらもご参照下さい。

<https://www.hro.or.jp/fisheries/research/central/section/kankyousokuhou.html>

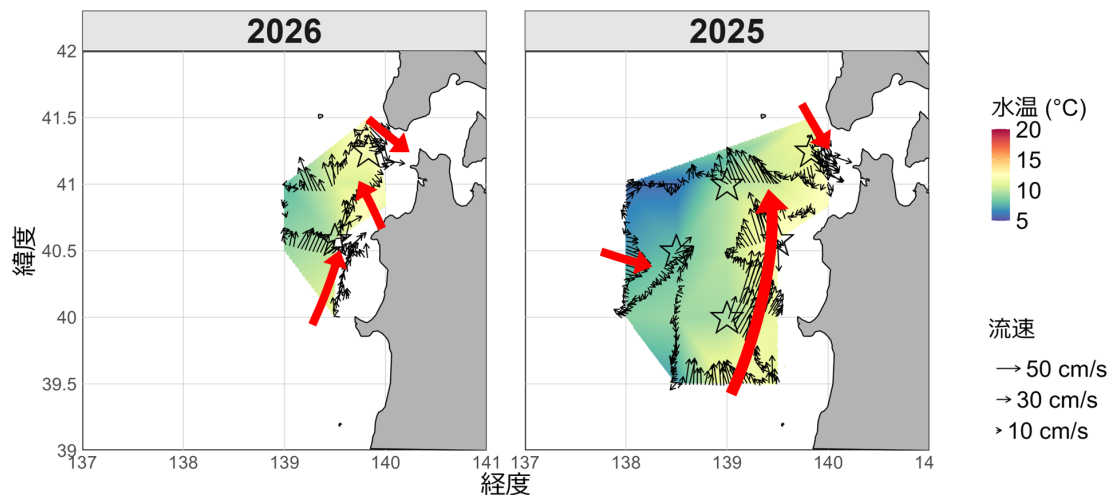


図 2 2026 年 (左) と 2025 年 (右) の深度 50m の流向流速と水温分布図
赤い矢印は対馬暖流と津軽暖流の模式図を、☆は漁獲調査点を示す

3. スルメイカ分布密度 (図 1、図 3)

漁獲調査点では、2 連式イカ釣機 5 台を用いて日没後に 5 時間以上漁獲調査を実施しました。調査した 2 地点 (St. 21 および St. 15) ではいずれもスルメイカは漁獲されず、CPUE (イカ釣機 1 台 1 時間あたり漁獲尾数) は 0 (昨年 0 および 0.03) でした。なお、St. 15 ではイカ釣機で釣獲しにくい小型個体をたも網で採集したところ、6cm 以下の 3 尾が確認されました。

漁獲調査を行った 2 地点の平均 CPUE は 0 で、昨年 (0.02) および過去 5 年平均 (0.08) を下回り、2001 年以降では最も低い値となりました。

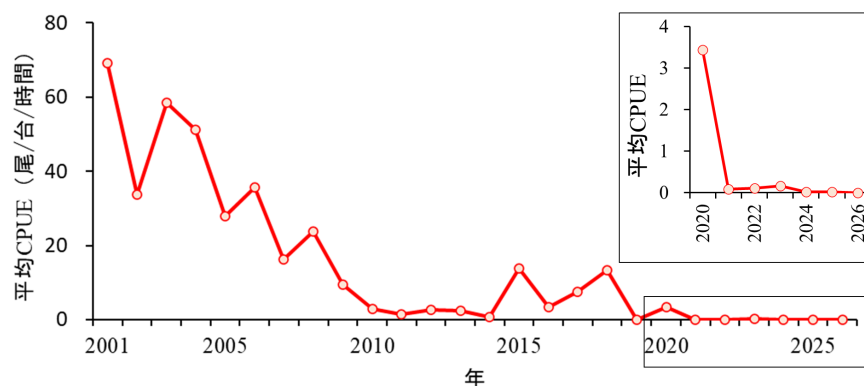


図 3 漁獲調査を実施した各地点の平均 CPUE の経年変化

4. スルメイカの大きさ (図4)

2026年の本調査ではスルメイカは採集されませんでした。参考として、昨年および過去5年(2021~2025年)平均の外套長組成を図4に示しました。昨年に採集されたスルメイカは過去5年平均と比べて小型でした。また、漁獲調査点でも網を用いて採集されたスルメイカの外套長の範囲は5~6cmでした。

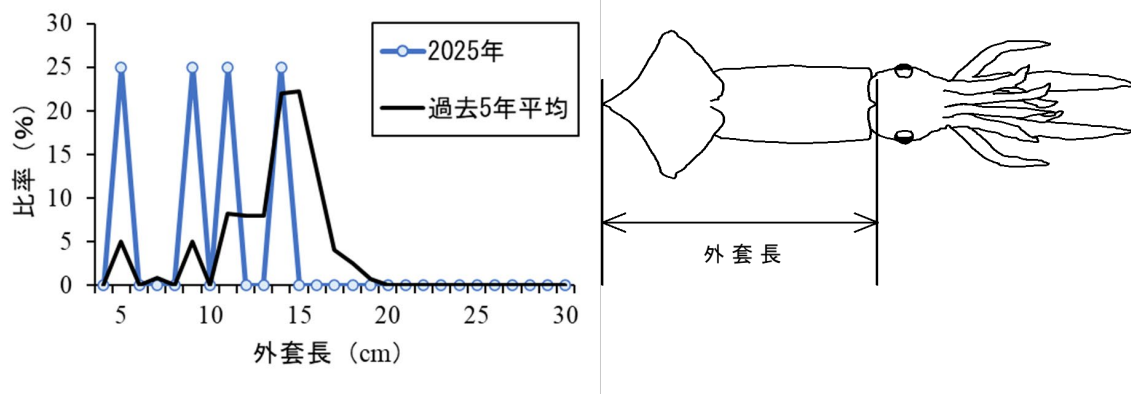


図4 調査海域全体の外套長組成

※本調査の一部は水産資源調査・評価推進等委託事業により実施しました。

◎4月までの本州日本海におけるスルメイカの調査結果と漁況

国立研究開発法人水産研究・教育機構より、4月までの本州日本海におけるスルメイカの調査結果と日本海沿岸域の漁況についての情報提供がありましたので、概要をお知らせします。

- ・ 2025年10月に実施したスルメイカ稚仔調査では、スルメイカ幼生の平均分布密度は2024年および過去5年(2020年~2024年)平均を下回った
- ・ 2026年1月~3月の小型いか釣り漁業等によるスルメイカ(生鮮)の漁獲量は、日本海沿岸域全体で、前年および過去5年(2021年~2025年)平均を下回った

詳細は以下の水産研究・教育機構のホームページからご覧になれます。

https://www.fra.go.jp/shigen/fisheries_resources/forecast/surume.html

金星丸 海洋観測速報 <https://hro-fish.net/kinsei/>
(函館水産試験場試験調査船金星丸の海洋観測結果がご覧になれます。)

お問い合わせ先：函館水産試験場調査研究部、TEL: 0138-83-2893
FAX: 0138-83-2849